

令和元年8月24日（土曜日）  
第2回 「ほっと・ぼらんていあ」の報告

今回のテーマは「弘前学院大学のボランティア活動」～保育園で紙芝居ボランティア～と題して、ゲストに弘前学院大学ボランティアサークルヒロインリーダー代表の増田侑奈（ますたゆうな）さんをお迎えして、活動紹介と保育園で実際にやっている紙芝居を披露していただきました。

ヒロインとは、ヒロガクインクルージョンのことで、ボランティアをするサークルです。第三地域包括支援センターの方から声をかけてもらったことがきっかけで活動を始めたそうです。

保育園では紙芝居ボランティアをしているそうです。紙芝居は、1年半ほどかけて自分たちが手作りで作成していると聞いたときは驚きました。先生の物語のイメージと自分たちが描いた絵が違っていて苦労したり、かわいい絵を描いたら、もっとリアルに描いてと言われたりしながら頑張って完成させているそうです。保育園の先生や子どもたちにもかなり好評で、苦労したけど作成して良かったと話していました。

それから、弘前学院大学で、「橙燦（だいさん）カフェ<認知症カフェ>」も開いているそうです。このカフェは、地域の施設や住民と交流を持つことができ、子どもから高齢者まで幅広い世代が集まるカフェです。地域貢献を続けるためには、参加人数が増えてほしいと望んでいるそうです。

参加者からは、『実際のボランティア活動の話を知ることができ貴重な機会になりました。』『これからの若者の活動に期待したいです。』『紙芝居の第2弾も楽しみにしています。』『学生さんたちの頑張りが伝わってきました。』などの感想をいただきました。

「ほっと・ぼらんていあ」は、みなさんのボランティア活動に少しでも役立てていただけるように、これからも2か月に1回程開催していきます。次回は、10月19日（土曜日）午後1時30分～午後3時30分まで、テーマは「学習会と子ども食堂」～弘前市を担う未来の子どもたちに、夢と希望を！～と題して、『弘前子ども応援隊 NPO法人マザーフィールド 工藤真さん』をゲストにお迎えしてお話ししていただきます。ボランティアに興味のある方に限らずに、みなさんのご参加をお待ちしています。